

面積:225,171平方キロ
(日本の本州とほぼ同じ)
(全米50州中12位)
人口:5,303,925人
(2010年国勢調査)(全米21位)



ミネソタ州概要

平成23年1月現在
在シカゴ総領事館

政治

【州政治】

- 知事:マーク・デイトン
(Mark Dayton)(民)
2011年1月就任, 現在1期目
- 議会構成:二院制(10年11月選挙結果)
上院議席数67 民主党30 共和党37
下院議席数134 民主党62 共和党72
- 内政状況:
1976年以来, 大統領選挙では民主党候補が勝利し, また州の高位公選職も多くは民主党が占めるなど伝統的にリベラルの傾向が強いが, 州知事職は1991年から98年までは共和党, 99年から2002年までは独立党, 03年から10年までは共和党が務めるなど, 近年は必ずしもリベラルの傾向を反映していない。また第3の政党の中にも一定の力を持つ党があることが州の特徴として挙げられる。
2011年1月, 民主党のデイトン知事が就任, 州は20年ぶりに民主党の知事を迎えることとなった。同知事は2010年の中間選挙において僅差で勝利を収めたが, 州議会は上下院とも共和党が過半数を占めており, 同知事の政権運営には困難が予想される。

【連邦政治】

- 大統領選挙人数:10名
- 2008年大統領選挙における勝利政党:
民主党(得票率54.1%)
- 連邦上院議員(議席数2名)
エイミー・クロブチャー (Amy Klobuchar)(民)
アル・フランケン (Al Franken)(民)
- 連邦下院議員(議席数8名)
民主党4名 共和党4名

経済

【州経済】

- 主要産業
・農業:穀物(トウモロコシ, 大豆), 畜産(豚)
・工業:医療機器, 電子機器, 商業
 - GDP:2,607億ドル(2009年)
 - 1人当たり個人所得:41,859ドル(2009年)
 - 失業率:7.1%(2010年12月)
 - 輸出額:15,531百万ドル(2009年)
 - 輸出品目:電算電子機器, 一般機械, その他工業製品, 輸送用機器
 - 輸出相手国:
カナダ(26%), 中国(7%), アイルランド(6%), 日本(6%), メキシコ(5%), ドイツ(4%)
 - 予算:(2009年)(出典:U.S. Census Bureau)
歳入:22,781百万ドル
歳出:31,211百万ドル
累積赤字:9,393百万ドル
 - 経済状況
ミネソタ州は, ツインシティーと呼ばれるミネアポリスとセントポールを中心に商業が発展しており, 大手小売りのターゲット, 家電大手のベストバイ, 3M等が本部を置いているほか, 医療機器産業が集積。
トウモロコシ(4位), 大豆(3位)ともに全米有数の生産量を誇り, 豚肉生産も全米第3位であり, 主要農業州の一角を形成。バイオエタノール政策にも力を入れており, E85のガソリンスタンド数は全米で最大。
- ### 【対日経済】
- 対日輸出額:851百万ドル(2009年)
 - 主要輸出品目:電算電子機器, その他製造業, 穀物, 一般機械, 穀物, 化学製品, 加工食品
 - 日系企業の進出数:71事業所(2009年10月現在)

日本との関係

- 全般
1989年から2004年までミネソタ州政府貿易局は東京に支局を開設し, 日系企業の誘致及び対日輸出強化を図っていた。また, 2002年より脱退していた日米中西部会には2007年に復帰した。
- 要人往来
2001年4月, 常陸宮同妃両殿下がミネソタ大学名誉学位授与式ご出席等のため同州御訪問。
2010年9月, ポーレンティ知事が貿易ミッションを率いて訪日。
- 文化, 広報関係:
ミネソタ日米協会が活発に活動しており, 本年は設立45周年となる。同協会が中心となってセントポールでは毎年8月, 灯籠祭が行われているほか, ミネアポリスでは毎秋, モンデール・アワード・ディナーが開催されている。2010年は茨木市—ミネアポリス市姉妹都市提携30周年を記念し, 日本より訪問団が来訪する等記念事業を行った。
- 在留邦人数(2011年1月18日現在)
2,773人
- 姉妹都市関係(10)
長崎市(長崎県)—セントポール
茨木市(大阪府)—ミネアポリス
湯浅町(和歌山県)—ケンブリッジ
湯浅町(和歌山県)—ブラハム
いすみ市(旧大原町)(千葉県)—ダールース
秋田市(旧雄和町)(秋田県)—セントクラウド
和泉市(大阪府)—ブルーミントン
伊方町(愛媛県)—レッド・ウィング
美里町(旧小牛田町)(宮城県)—ウィノナ
白河市(旧大信村)(福島県)—アノーカ
- 名誉総領事
ミリア・P・ハンソン(ミネアポリス)